

会 議 録

会議名称	第5期幸区区民会議 第4回専門部会（自転車事故ゼロ部会）
日 時	平成27年2月2日（月）18：30～19：40
会 場	幸区役所 4階講堂
出席者	<ul style="list-style-type: none"> ●区民会議委員（五十音順） 阿部法弘委員（部会長）、飯島忠男委員、大澤義和委員、押山兼二委員、 近藤多恵委員（副部会長）、佐々木繁委員、西野恭一委員、原紀代子委員 ●事務局 幸区役所まちづくり推進部企画課 今村課長、加藤係長、佐藤係長、早川職員、 幸区役所危機管理担当 増田係長 (株)計画技術研究所 西原
欠席者	なし
傍聴者	なし
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ●議事次第 ●資料1 「自転車事故ゼロ部会」調査審議スケジュール（案） ●資料2 「区内道路の危険箇所の調査概要（案）」 ●資料3 中高年を対象とした交通安全啓発の取組について（案） ●資料4 「第5期幸区区民会議」スケジュール（案）
議 題	<ul style="list-style-type: none"> ・現地調査の実施についての検討 ・中高年を対象とした自転車ルールの周知手法の検討 ・今後のスケジュールについて
決定事項	<ol style="list-style-type: none"> 1 「区内道路の危険箇所の調査」の実施内容の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・警察へのヒアリングをもとに、調査エリアの具体的な絞り込みを行うこととした。 ・調査箇所に近い場所に住んでいる委員を含めたメンバーでグループに分かれて、調査を行うこととした。 2 「中高年を対象とした自転車ルールの周知手法」の検討 <ul style="list-style-type: none"> ・シミュレーション機器等を使用した体験型のイベントを部会で試行することとした。集客の方法等については、引き続き検討を行うことを確認した。
会議の内容 及び 主な発言	<ol style="list-style-type: none"> 1 「区内道路の危険箇所の調査」の実施内容の検討 <ul style="list-style-type: none"> ●関係機関の情報から把握した「道路の危険箇所情報」及び資料2について、事務局が説明した。 【事故の背景について】 ・危険箇所となっている背景として、買い物客が多い、通勤・通学の時間帯である

等の状況が分かると良い。また、事故の程度はどのようなものなのか。

→警察へ問い合わせたところ、一つひとつの事故について、自転車、歩行者等の交通手段は出せるものの、日時等の細かい情報を出すことはシステム上できない、ということだった。ある程度広いエリアについての事故の傾向はヒアリングできるものと思われる。

【事故の多いエリアについて】

- ・尻手黒川道路については、走りやすいにも関わらず事故が多いということは、何か理由があるのではないか。そのほか、国道1号、409号線、南河原周辺等も事故が多い。
- ・全体的に見ると、事故の多い道路は6～7路線程度であるが、我々の感覚では事故が多いと思われる塚越の踏切等では少ない。スピードを出しにくいためとも考えられる。その他、裏通り等で事故になりそうな怖い思いをしたケースは、警察の事故データには入っていない可能性もある。
- ・自転車は、止まらずに交差点に出てくることが多い。
- ・ブロックに分けて調査を実施する方法が良いが、ブロックを小分けする必要があるのではないか。
⇒警察へのヒアリングをもとに事故の傾向をつかんでから、重点的に調査するエリアを絞って先行的に調査を実施し、その後、他のエリアに広げる予定とする。

【調査実施のグループ編成について】

⇒調査箇所に近い場所に住んでいる委員を含めたグループを組んで、調査を実施する。

2 「中高年を対象とした自転車ルール周知手法」の検討について

- 資料3について事務局が説明した。

【体験型のルール周知】

- ・ハード面とソフト面の組み合わせが重要である。道路等の改善に加え、歩行者等が、危険性を認識することが大事。高齢者の自転車の運転を見ていると「自分は事故を起こさない」という思い込みがあるのではないか。
- ・交通安全シミュレーション機器のうち、自らの運転・歩行能力や、視野について体験できるものを活用するのがよいのではないか。
- ・交通の流れへの配慮の必要があるが、横断歩道の歩行者側の青の表示時間を長くすることはできないか。

【周知イベント等への参加】

- ・高齢者に、ルール等を実感してもらう場に出てきてもらうことが重要である。老人クラブは良い機会であるが、そのほか、免許の更新の際や、病院の待合等でこういった交通安全に関するビデオ視聴をしてもらうと良いのではないか。

- ・区民祭でイベントを実施してはどうか。その際も人集めの工夫が必要である。まちづくり推進委員会の経験では、ちょっとした「お土産（記念品）」があると、人が集まってくれる。

3 今後のスケジュール

- 資料4について事務局が説明した。
- 次回部会は2月23日（月）、企画運営会議は3月4日（水）、全体会は3月19日（木）の予定。2月23日（月）の部会は、幸警察署へのヒアリングを中心とし、事故の典型例や、地域的な傾向について質問することを想定している。

以上